

一般社団法人 日本看護系大学協議会 2023年度収支予算書
2023年4月1日から2024年3月31日

(単位:円)

科 目	2023年度 予算額 (A)	2022年度 予算額 (B)	差異 A-B	<参考> 2022年度 執行額 (C)	備 考
I 経常収入の部					
1. 会費収入	[68,770,000]	[67,850,000]	920,000	[67,850,000]	
会費	68,770,000	67,850,000	920,000	67,850,000	2022年度の会費収入は23万円×295校、2023年度は23万円×299校。
2. 事業収入	[11,500,000]	[57,874,500]	▲ 46,374,500	[65,680,700]	
高度実践看護師教育課程認定費 JANPU-NP審査料と登録料	4,500,000	4,000,000	500,000	5,018,200	
EAFONS2023収益	—	46,874,500		53,662,500	
文部科学省委託事業費	7,000,000	7,000,000	0	7,000,000	
3. 雑収入	[45,200]	[1,400,250]	▲ 1,355,050	[889,664]	
雑収入	45,200	1,400,250	▲ 1,355,050	889,664	口座利息、印税収入など。2022年11月に日本看護学教育評価機構(JABNE)が事務所を独立したため、2023年度はJABNEからの家賃と複合機リース代の収入が無くなる。
経常収入合計	80,315,200	127,124,750	▲ 46,809,550	134,420,364	
II 経常支出の部					
1 事業費	[47,554,500]	[92,087,537]	▲ 44,533,037	[89,178,863]	[1]事業費への分配 事務所の1フロア分(7階)の賃貸料・水道光熱費等その他事業費に関わる費用を分配する。また事務局職員が各事業のために作業する時間分の給与、福利厚生費、旅費を各事業費に分配する。 [2]オンライン会議(Zoom)の活用 各委員会の会議は基本的にオンライン開催(Zoom利用)とし、必要に応じて対面での会議の開催とする。
高等教育行政対策委員会	2,203,000	1,625,000	578,000	1,488,778	
看護学教育質向上委員会	6,895,000	3,990,000	2,905,000	5,503,120	
看護学教育評価検討委員会	—	308,000	—	—	2022年度はモデル・コア・カリキュラム改訂事業に備えて予算を計上したが実施に至らなかった。2023年度は2020-2021年度と同様に活動は休止とする。
高度実践看護師教育課程認定委員会	10,926,000	14,680,000	▲ 3,754,000	4,794,670	①全ての会議をオンライン開催とし、審査資料も電子化して旅費と通信運搬費を圧縮する。 ②感染症に強い看護人材育成にむけた看護学教育プログラム教材作成の費用を含む。
広報・出版委員会	3,588,500	4,631,500	▲ 1,043,000	3,783,532	2022年度は全国の普通科高校(約3,600校)へ向けた広報の費用を計上したが、2023年度はその広報を実施しないため減額とする。
国際交流推進委員会	2,155,000	1,421,000	734,000	1,378,227	
データベース委員会	3,261,000	2,541,000	720,000	2,232,321	
災害支援対策委員会	3,284,400	1,514,000	1,770,400	2,330,073	会員校への全数調査実施と災害連携担当者の管理業務負担増大のため予算額を増額する。
APNグランドデザイン委員会	726,000	853,000	▲ 127,000	317,368	
JANPU-NP資格認定	924,600	917,000	7,600	701,849	
常任理事報酬その他	4,891,000	8,306,000	▲ 3,415,000	6,029,274	
EAFONS日本大会活動費	200,000	42,801,037	—	51,966,203	2023年4月以降に発生する経費(支払手数料を含む)で2023年3月末時点で金額が確定できないものを今年度予算に計上する。
文部科学省委託事業実行委員会	7,000,000	7,000,000	0	7,000,000	
文部科学省委託事業自己負担金	1,000,000	1,000,000	0	1,653,448	
予備費(研修会費等)	500,000	500,000	0	0	
2 管理費(事務局費)	[31,679,000]	[30,597,000]	1,082,000	[28,183,828]	管理費合計は、文部科学省委託事業費に計上した一般管理費631,373円(事業費に振替:資料6 決算書の3-5ページ参照)を調整した合計金額となる。
総会	3,347,000	4,250,000		3,511,241	
理事会	8,635,000	7,280,000		7,962,125	計6回開催のうち、対面開催を1回予定しており、その旅費を増額とする。
選挙管理委員会	518,000	923,000		873,136	
事務局経費					
給与	7,500,000	6,650,000	850,000	7,370,252	
福利厚生費	1,750,000	1,200,000	550,000	1,706,090	
印刷製本費	10,000	10,000	0	5,280	
旅費交通費	130,000	400,000	▲ 270,000	125,417	
通信運搬費	250,000	250,000	0	208,384	
交際費	50,000	50,000	0	0	
賃借料	5,000,000	5,000,000	0	4,775,303	事務所の家賃と複合機等のリース代。
水道光熱費	430,000	430,000	0	416,152	
支払保険料	14,000	14,000	0	14,000	
消耗品費	400,000	500,000	▲ 100,000	74,118	オンライン会議の大幅増に伴いPC関連機器の増設と改修が必要なため、2022年度実績より増額とする。
租税公課	100,000	20,000	80,000	0	
サニタリー費	100,000	175,000	▲ 75,000	0	
支払手数料	165,000	165,000	0	149,240	
委託費	2,750,000	2,750,000	0	1,610,502	顧問税理士/顧問弁護士/司法書士/社会保険労務士への委託料、システム関連委託費。
諸会費	10,000	10,000	0	6,500	
新聞図書費	10,000	10,000	0	3,630	主に千代田区町内会費。
会議費	10,000	10,000	0	3,831	
予備費	500,000	500,000	0	0	
経常支出合計	79,233,500	122,684,537	▲ 43,451,037	117,362,691	
経常収支差額	1,081,700	4,440,213	▲ 3,358,513	17,057,673	

一般社団法人 日本看護系大学協議会 2023年度収支予算書
2023年4月1日から2024年3月31日

(単位:円)

科 目		2023年度 予算額 (A)	2022年度 予算額 (B)	差異 A-B	<参考> 2022年度 執行額 (C)	備 考
Ⅲ 経常外費用						
法人税、住民税及び事業税、その他		200,000	200,000	0	70,000	
経常外費用合計		200,000	200,000	0	70,000	
当期収支差額		881,700	4,240,213	▲ 3,358,513	16,987,673	
前期繰越収支差額		99,765,384	82,777,711	16,987,673	82,777,711	
Ⅳ	看護実践能力評価基準検討委員会	17,000,000	-	-	-	・看護実践能力評価における評価項目作成および評価方法検討のために2023年度に新規に本委員会を設置し、委員会活動・事業にかかる予算を計上する。 ・「実習前CBT日本看護系大学協議会版運用システム試行ワーキング」事業は本委員会に引き継ぐ。
次期繰越収支差額		83,647,084	87,017,924	▲ 3,370,840	99,765,384	

(注) 本資料配布後の6月22日(木)に1校が新たに入会手続きを行ったため、会費収入が230,000円(1校分の会費)増額となる。
それに伴い、経常収入額並びに収支差額(経常・当期・次期繰越)、当該項目の前年度との差異の金額が変更になった。(黄色の金額と備考欄参照)